

NMIJ 国際計量標準シンポジウム 2016

「新時代を迎える計量基本単位 一新SI最新動向」

日時：2016年2月17日（水）10:00-16:30

場所：TKP東京駅大手町コンファレンスセンター 22G室

東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル（地図は次項）



主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター

共催：計測標準フォーラム

参加費：無料・事前登録制（登録確認メールを印刷してご持参下さい。）

申し込みWEBサイト：<https://www.nmi.j.jp/public/event/2015/Forum2015/>

問い合わせ先：産業技術総合研究所 計量標準総合センター 研究戦略部 計量標準調査室

電話：029-861-4118、FAX：029-861-4099、E-mail：jmf-2015-ml@aist.go.jp

【開催趣旨】

質量の定義が人工的な器物を基準にした定義から、長年の懸案であった物理定数に置換わり、合わせて電流や温度も同様に物理定数や普遍的な物理現象に基いて再定義されようとしています。これまでより、信頼性が高くより普遍的な定義に変わろうとしているこれら基本単位について、予想される定義改定の内容や産業等に与える影響を紹介します。今回は国際度量衡委員で質量関連量諮問委員会の議長であるP. Richard博士をお招きして最新の情報を提供頂きます。どうぞふるってご参加下さい。

【プログラム】

9:30 受付開始

10:00（開会の挨拶）：

後藤 一夫，日本電気計器検定所理事（計測標準フォーラム代表）

10:05（来賓挨拶）：

三浦 裕幸，経済産業省 産業技術環境局 計量行政室長

10:10-10:25（イントロダクション）「本シンポジウムの背景とねらい」

臼田 孝，産業技術総合研究所 計量標準総合センター 研究戦略部長（国際度量衡委員）

10:30-11:20（基調講演；日英通訳付）「キログラムの再定義」 On the redefinition of the kilogram
Dr. P. Richard, スイス連邦計量・認定局（METAS）副局長、物理・化学部長（国際度量衡委員、質量関連量諮問委員会議長）

11:20-12:00（招待講演；日英通訳付）「SI基本単位の再定義と発展途上にある国家計量標準研究所」
Redefinition of SI base units & Developing NMIs

Mr. P. Shiowattana, タイ王国国家計量標準機関（NIMT）所長

12:00-13:30 休憩・昼食時間 (90分)

13:30-14:10 (招待講演) 「計量基本単位の改定 校正事業者における対応について」
 山崎 陽生, キーサイト・テクノロジー・インターナショナル合同会社
 半導体パラメトリックテスト事業部 計測標準室 室長

14:10-14:50 (講演) 「日本における質量定義改定に向けた取り組み」
 藤井 賢一, 産業技術総合研究所 工学計測標準研究部門 首席研究員

14:50-15:00 休憩

15:00-15:40 (講演) 「電気標準における改定動向とその影響」
 金子 晋久, 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門 量子電気標準研究グループ長

15:40-16:20 (講演) 「温度標準における改定動向とその影響」
 山田 善郎, 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門 首席研究員

16:20-16:30 (閉会の挨拶) :
 三木 幸信, 産業技術総合研究所 理事 (計量標準総合センター長)

会場へのアクセス : 東京メトロ 大手町駅 C1出口直結 / JR東京駅 丸の内北口 徒歩9分



掲載元 <http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tokyo-otemachi/access/>